

科目名	情報処理受験演習 I		担当者名	下司正雄(シモジマサオ)	
開講年次	1	開講時期	前期	クラス	
授業形態	演習	履修方法	選択	単位数	1
ナンバリング	D3091	該当DP	DP2,DP3	実務経験	ソフト開発会社勤務
授業概要	<p>IT パスポート試験は、情報処理の最も基礎的な知識が問われます。            難易度の低い試験といわれていますが、対策なしに合格するには難しい試験だと思います。            その理由は「浅く広く」さまざまな分野から問題が出題されるからです。            本講義では、IT パスポート試験の合格に向けて、講義と演習を踏まえて情報処理の基本的な知識の習得を行います。            全体を理解するためには前期と後期の授業を受ける必要があります。            授業内容はIT パスポート試験シラバス6. 0に対応しており、前期はストラトジー系、マネージメント系の範囲を行います。</p>				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>IT の必要性(企業活動やIT関連法規と業務に利用されるシステム等)を理解する。</li> <li>システム構築に必要な基礎知識(プロジェクトやシステムの管理技術等)を理解する。</li> <li>IT の必要性とシステム構築の基礎知識を身に付けることで、IT パスポート試験を受験する意欲を高める。</li> </ul>				
授業計画	回	授業内容		授業外学習(内容と時間)	
	1	オリエンテーション			
	2	1 企業活動(1 企業の経営と責任 ~ 2 経営資源と組織形態)		過去問題の宿題	30分
	3	1 企業活動(3 社会におけるIT利活用への動向)		過去問題の宿題	30分
	4	1 企業活動(4 業務分析とデータ利活用 ~ 5 会計・財務)		過去問題の宿題	30分
	5	2 法務(1 知的財産権 ~ 3 労働・取引関連法規)		過去問題の宿題	30分
	6	2 法務(4 その他の法律 ~ 5 標準化に関する規格)		過去問題の宿題	30分
	7	3 経営戦略マネジメント(1 経営戦略 ~ 4 経営管理システム)		過去問題の宿題	30分
	8	4 技術戦略マネジメント(1 技術開発戦略の立案 ~ 3 エンジニアリングシステム)		過去問題の宿題	30分
	9	4 技術戦略マネジメント(4 e-ビジネス ~ 5 IoT・組込みシステム)		過去問題の宿題	30分
	10	5 システム戦略(1 情報システム戦略 ~ 3 ソリューションビジネス)		過去問題の宿題	30分
	11	5 システム戦略(4 システムの活用と促進 ~ 7 調達の計画と実施)		過去問題の宿題	30分
	12	6 システム開発技術(1 システム開発 ~ 4 システム開発の進め方)		過去問題の宿題	30分
	13	7 プロジェクトマネジメントとサービスマネジメント(1 プロジェクトマネジメント ~ 3 サービスマネジメント)		過去問題の宿題	30分
	14	8 システム監査(1 システム監査 ~ 2 内部統制)		過去問題の宿題	30分
	15	期末試験(ストラトジー系、マネージメント系の過去問題から出題する)			30分
教科書	2024年度版 みんなが欲しかった! ITパスポートの教科書&問題集とKindle版(著者:TAC出版情報処理試験研究会)				
参考書	過去問題や受験方法などについてITパスポート試験のホームページを活用する。 <a href="https://www3.jitec.ipa.go.jp/JitesCbt/index.html">https://www3.jitec.ipa.go.jp/JitesCbt/index.html</a>				
成績評価	方法	割合	備考		
	期末試験	50点満点	成績評価の詳細は別紙「成績評価の方法と基準について」を参照。		
	日常点	50点満点	次の10項目を5段階評価した合計		
			①講師が提供した資料の保存状況、②教本を忘れた日数、③欠課日数		
			④散漫日数、⑤質問日数、⑥演習の解答率、⑦演習の正解率		
		⑧受験への意欲、⑨宿題の提出率、⑩宿題の的確な解答内容			
履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報処理受験演習 IIを受講する人は情報処理受験演習 Iを必ず受講してください。</li> <li>受講前の予習が大切です。疑問点を抱いて受講してください。</li> <li>講義中は基礎となる考え方、練習問題で問われた正解の理由などを講義します。</li> <li>疑問点は積極的に講師に質問し、解決を図ってください。(質問の内容は具体的であること。)</li> <li>講義だけでなく、自分で多くの過去問題を解いてください。</li> <li>試験に合格するには、できるだけ多くの問題を解くことです。講義以外も積極的に挑戦して、自信をつけましょう。</li> </ul>				
オフィスアワー			メールアドレス	shimojimasao@yahoo.co.jp	